

## ロイロノートを使うと…

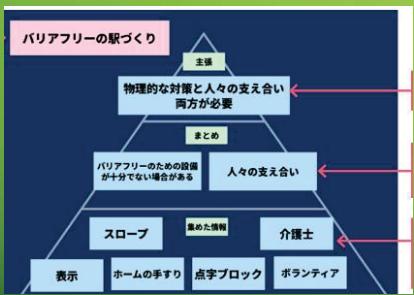
- ・アンケートを作って回答をすぐに見れる
- ・理解度の確認がすぐにできる
- ・子ども達の生の意見が見える
- ・双方向
- ・シンキングツールが入っている



## アンケートを4問作成



## シンキングツールとはいろんなものがあります ピラミッドチャート



## フィッシュボーンチャート(特性要因図)

## KWLシート(例)

K:知っていること	W:知りたいこと	L:学んだこと
<ul style="list-style-type: none"><li>同性愛者の方や、性同一性障害の方などの人のこと。</li><li>日本以外の国では法律的に認められている国がある。例・アメリカ</li></ul>		

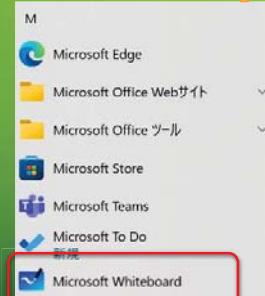
help.loionnote.app

N.U

## KWLシートをつかってみて

- 先に知りたいことがわかるので、授業を組み立てやすい
- 一度聞いている小学生に対して、わかっていることについては、おさらいという内容で、授業内容に強弱がつけられた
- 薬物乱用防止教室の体験の有無で「知りたいこと」の内容に差が見られた

## 多数の意見をまとめる便利な電子ツール マイクロソフトホワイトボード



## まとめ

- ロイロノートは、双方向なので、居眠りが無い
- シンキングツールは、子ども達の知っていることと、まだ浸透していないことが見える
- シンキングツールを有効に使う事で、もっと子どもたちの理解が深まる
- 意見のまとめ方をマイクロソフトホワイトボードで集約整理をすることで時間短縮ができた
- 児童生徒からの質問はユニーク 大人の発想を超えてくる
- 同じ子どもたちだからこそ、手を変え品を変え

## 今後

- タブレットを利用した授業は今から 先生方でもまだ十分浸透していない
- アンケートを使って色々な使い方を想定した面白い授業がもっとできる
- 特に、薬物を見たことがある、興味があるなど、匿名だと答えやすい内容であれば、子ども達の本音が見えるかもしれない